



# 安全でおいしい水 いつまでも



—6月1日～7日は「水道週間」です—



蛇口をひねると当たり前のように出てくる水。水道は、私たちの快適で豊かな暮らしを守るライフライン（生命線）として、とても大切な働きをしています。

しかしあまりにも身近すぎて、水道について考えることはあまりないのではないのでしょうか？

この機会に考えてみませんか？水道のこと。



**安心・安全な水を届けるために**

蛇口をひねればいつでも水が出ます。しかし、水源である川や地下水などの水はそのままでは飲めません。これらの水は、安心して飲めるようにして、皆さんの家庭などへ送り届けられています。

市上下水道課では、皆さんに安全でおいしい水を届けるために、毎日、施設の点検・整備をしたり、定期的に水源となる河川のパトロールや水質検査をしたりしています。

また、監視システムにより24時間体制で浄水場や配水池などの水質や水量を監視し、皆さんがいつでも快適に水道水を利用できるよう努めています。

**身近なのに意外と知らない水のこと**

皆さんは普段使っている水について、どこが水源でどのようなように蛇口まで届いているかご存知ですか。

本市の水道は、1上水道、16簡易水道、2飲料水供給施設があります（下記図参照）。

水源は、上水道の計画1日最大供給量9,800トのうち、6,500トを志佐川から、また2,500トを竜尾川から取水し、残りを地下水から取水しています。簡易水道・飲料水供給施設は、それぞれの給水量に見合った水量を表流水や地下水、湧き水などから取水しています。

取水された水は、浄水施設で水の汚れを取り、次亜塩素酸ナトリウムで消毒して安全でおいしい水になります。その後、市内の配水池に送られ、配水管を通じて皆さんの家庭などに届くのです（水源から家庭までの水の流れは次ページ参照）。

※表流水：河川や水路の表面を流れる水。

**【水道の種類】**

- 上水道⇨上水道事業 ↓ 給水人口5,001人以上
- 簡易水道⇨簡易水道事業 ↓ 給水人口101～5,000人
- 飲供⇨飲料水供給施設 ↓ 給水人口50～100人

